

NEWS RELEASE

デジタルガレージと横浜銀行、 CVC ファンド「Hamagin DG Innovation Fund」の増額を発表

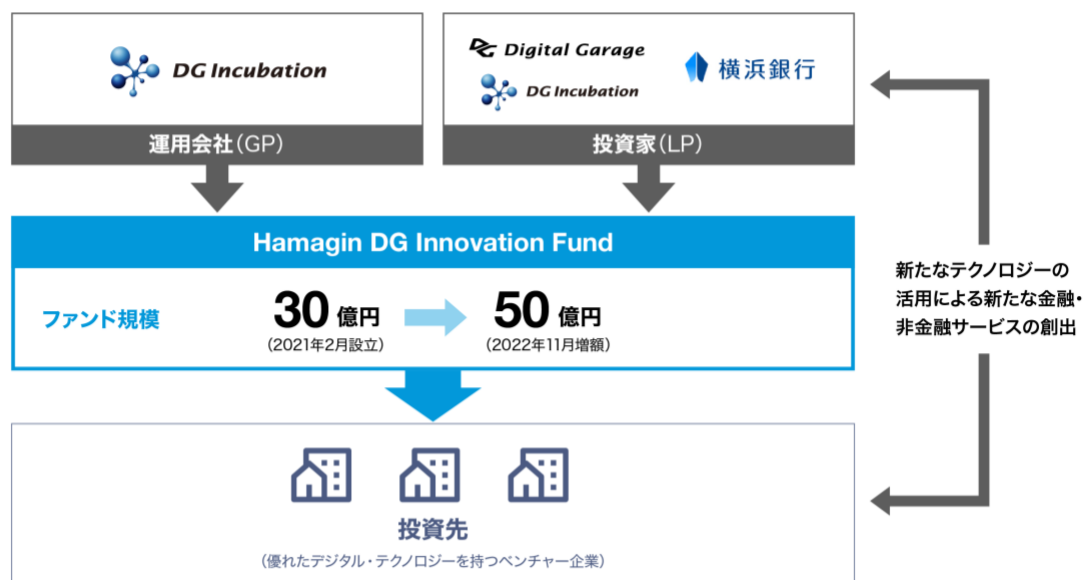
株式会社デジタルガレージ（東証プライム4819、本社：東京都渋谷区、代表取締役兼社長執行役員グループCEO：林郁、以下：DG）、DGの子会社で投資事業を展開する株式会社DGインキュベーション（以下：DGI）、コンコルディア・フィナンシャルグループの株式会社横浜銀行（本店：神奈川県横浜市、代表取締役頭取片岡達也、以下：横浜銀行）は、コーポレート・ベンチャー・キャピタル・ファンド「Hamagin DG Innovation Fund」を増額することになりましたので、お知らせします。

Hamagin DG Innovation Fundは、金融関連分野のオープンイノベーションや地域経済の活性化に資するテクノロジーやサービスを持つベンチャー企業への投資をおこない、将来的に金融・非金融サービスの高度化につながる、さまざまな情報・知識・技術・ノウハウを創出することを目的に、2021年2月にDG、DGI、横浜銀行の3社が共同で設立しました*。

Hamagin DG Innovation Fundの設立以降、投資組入が順調に進捗しており、投資先との協業も進んでいることから、今回、DG、DGI、横浜銀行は本ファンドへの追加出資を決定し、ファンドサイズを50億円に増額します。

引き続き、DGグループは「持続可能な社会に向けた『新しいコンテキスト』をデザインし、テクノロジーで社会実装する」という企業パーパスのもと、「ソリューション・カンパニー」への転換を目指す横浜銀行と共に、投資先企業の成長加速と地域経済の発展に貢献していきます。

【本ファンドの活用イメージ】



NEWS RELEASE**【本ファンドの概要（追加出資後）】**

ファンド名	Hamagin DG Innovation Fund (名称: 「Hamagin DG Innovation 投資事業有限責任組合」)
運営者	株式会社 DG インキュベーション
ファンド規模	50 億円
運用期間	8 年間
投資対象	金融関連分野のオープンイノベーションに資するデジタル・テクノロジーやサービスまたは地域経済の活性化にイノベーションをもたらすプラットフォームを提供し、かつ今後将来性が見込まれるベンチャー企業等

【運営者（株式会社 DG インキュベーション）の概要】

会社名	株式会社 DG インキュベーション
事業内容	投資事業有限責任組合の管理運営業務
設立	2021 年 1 月 18 日
株主	株式会社デジタルガレージ 100%
代表者	代表取締役 林 郁
所在地	東京都渋谷区恵比寿南三丁目 5 番 7 号 デジタルゲートビル

* 参照リリース [「デジタルガレージと横浜銀行、『Hamagin DG Innovation Fund』を設立」](#) (2021 年 1 月 21 日)